

# 新入生の入学を盛大に祝う！



# 大形中学校 校長室だより 夢・希望・未来

令和4年4月8日

第1号

## 入学式式辞(抜粋・要約)

新入生の皆さん、入学おめでとうございませう。

さて、皆さんはどのような思いを抱いて、今ここにいらるでしょうか。「楽しい学校だ」といいな、「過ごしやすい学校だ」といいななどと考えている人もいるかもしれませう。

もし、このような期待を抱いているとしたら、その考えは今すぐに改めなければなりません。そこにはこんな理由があります。

人は誰しも、環境や状況が自分にとって好ましいものであることを期待しがちです。実際にそうであれば、それはそれでうれしいことです。しかし、「楽しい学校だ」といいなという姿勢は、環境や状況を誰かに整えてもらおうという姿勢に他なりません。

大形中学校は、生徒の自主性・主体性によって、自分たちの手で学校を創り上げることを目指している学校です。皆さんは、今日からこの大形中学校を創り上げる一員となるのですから、他カ本願ではいけません。楽しい学校、過ごしやすい学校を創るのは皆さんです。そして、そこで満足せずに、より楽しい、より過ごしやすい学校づくりを目指していくことが、皆さんには求められているのです。

自分たちの力でよりよいものを創り上げようとするには、困難が伴います。意見の相違から仲間とぶつかることや、うまくいかずに失敗することがあるか

もしれませう。でも、それは当然起こりうることで、仲間とのぶつかり合いや失敗を恐れることはありません。一番望ましいと思われる答えである最適解や、より多くの仲間が受け入れることのできる答えである納得解を探していくことが大事なのです。

また、物事を成そうとする取組は未経験なことへの挑戦であり、そこに失敗や間違いはつきものです。問われるのは、そのときに立ち止まるか、粘り強く挑戦を続けるか、ということなのです。皆さんに求める姿は、当然、後者です。

可能性を探り、新たなものやことを自分たちの力で創り出すことができる。これは、大形中を創る担い手である皆さんに求められる力です。そして、この力は時代が大きく変わるこれからの社会をたくましく生きるために求められる力でもあるのです。

そのために大事なことは、自分や自分たちの「目指す姿」をしっかりと意識することです。どんな自分や自分たちになりたいのか、その思いが確かであれば、歩みは力強いものになります。高い山を目指し、困難に打ち勝ちながら歩みを進める中で、自分自身を、そして自分たちを高めていきましょう。

新入生の皆さんがこれからの学校生活の中で、互いに認め合い、支え合い、高め合いながら、たくましく成長してくることを大いに楽しみにして、式辞といたします。

令和四年四月七日

新潟市立大形中学校長 永井 一哉

## 歓迎の言葉

在校生代表 三浦 千尋

暖かい春の日  
差しに包まれ、  
桜の花が開く季  
節になりました。  
今日、新たな一  
歩を踏み出す新  
入生の皆さん、



ご入学おめでとうございます。在校生一同、心から歓迎いたします。

皆さんは、この大形中学校での生活で何をしたいと考えていますか。勉強を頑張りたい、委員会で活躍したい、学校行事をめいっぱい楽しみたい。思うことは、それぞれにあると思います。

どんな些細なことでもいいので、何をしたいか、何を楽しみたいか、何を頑張りたいかということをしつかりと胸に抱き、日々を送ってみてください。何も考えずに過ごす日々より、格段に充実した中学校生活を送ることができると思います。

ここで、安心して中学校生活を迎えてもらうために、大形中学校での学校生活について紹介します。

まず、中学校では学習の様子が変わります。小学校との大きな違いは教科ごとに担当の先生が違うということです。その教科について、専門的に詳しく学ぶことができます。年四回定期テストが実施されるので、学んだことがしっかりと身に付いているか、確認することができます。

大形中学校には代表的な二つの行事があります。一つ目は体育祭です。私たちは大空祭と呼んでいます。学年の壁を越えて、全校生徒をいくつかの連合に分け、応援、競技、応援旗の三つの部門で競い合います。どの連合も優勝を目指して練習に燃え、全校が熱くなります。だからこそ、本番を終えると大きな達成感を得ることができます。

二つ目は、合唱コンクールです。私たちは大地祭と呼んでいます。各クラスが金賞を狙い、団結して練習に励みます。素晴らしい歌声がこの体育館中に響き渡り、心が震えるほどの感動が味わえます。

これらの行事を、今年は皆さんと一緒に迎えられると思うと、楽しみで仕方ありません。

中学校生活の醍醐味は、やはり部活動です。自分の興味のあることに好きなだけ打ち込めるので、部活動が学校生活の楽しみの一つになると思います。それだけでなく、仲間や先輩と出会うことができ、交流の幅が広がります。自分を成長させるためにも、部活動に入ることをおすすめします。

皆さんが大形中学校の一員として充実した学校生活を送れるよう、生徒会をはじめ在校生一同、応援、サポートしていきますので、安心してください。

これから一緒に、たくさんのかかわりを学び、たくさんのかかわりをつくっていきましょう。

最後に、新入生の皆さんの今後の活躍を祈念して、歓迎の言葉とさせていただきます。

## 誓いの言葉

新入生代表 吉野 心博

春の訪れを感じる  
る良き日に、  
僕たちは大形中  
学校の入学式を  
迎えることがで  
きました。本日



は、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。新しい制服に身を包み、これまでの小学生気分を一新し、これから始まる中学校生活への期待で胸がいっぱいです。

充実した中学校生活を創り上げるために、僕は次の三つに力を入れたいと思います。

一つ目は学習です。中学校の授業の内容は小学校と比べて難しくなっていくと思います。また、定期テストがあると聞きました。学習したことを身に付け、自分の力を発揮できるように、毎日の予習・復習を怠らず、今までよりも集中して学習に取り組もうと思います。

二つ目は部活動です。小学校のクラブ活動とは違い、本格的になり、新しいことについてたくさん学べると思います。先生方や先輩方のアドバイス聞き、一生懸命に頑張りたいと思います。

三つ目は、何事にも諦めずに挑戦することです。中学校では今までになかった体育祭や合唱コンクールなどの大きな行事があり、挑戦する場面がたくさんあります。そのような行事はみんなが協力しなければ成功させることができ

## 新入生歓迎の桜が満開です！



桜の花には、2・3年生一人一人から新入生に向けた歓迎メッセージが書かれています！

できません。「協力し合い」「助け合い」「励まし合い」をキーワードにして挑戦し、大形中学校の一員として全力で諦めずに取り組みたいと思います。これから僕の中学校生活を支えてくださる先生方、職員の方皆さん、地域の皆さん、そして先輩方、どうぞよろしくお願ひします。

今年度も、校長室だより「夢・希望・未来」を書かせてもらいます。学校の様子や校長の考え方をたくさんの方々に知っていただき、大形中の教育活動へのご理解をいただければと思います。  
よろしくお願ひします。

